

令和3年度計画(令和4年度実施分) 東峰村新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金充当事業 効果検証結果

No.	事業名	主管課	事業の概要(当初計画) ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠(対象数、単価等) ④事業の対象(交付対象者、対象施設等)	総事業費 (円)	事業開始 年月日	事業終了 年月日	経済対策との 関係	事業の実績	効果検証				外部検証委員会による効果検証結果	
									A:大いに効果あり B:概ね効果あり C:若干効果あり D:効果なし				A:大いに効果あり B:概ね効果あり C:若干効果あり D:効果なし	
									担当課 検証 (1次)	判定理由	本部 検証 (2次)	意見	検証結果	検証結果内容
15	緊急雇用創出事業	教育課	①新型コロナウイルスの感染拡大の影響による解雇や雇止め、内定取り消しなどにより、就労機会を失われた人などを雇用する支援事業 ②報酬費・共済費 ③学習支援員2,100円×(3日×4時間×4週)×12ヶ月×2人=2,419,200円、スクールサポーター1,200円(3日×4時間×4週)12ヶ月×2人=1,382,400円 ④解雇や雇止め、内定取り消しなどにより、就労機会を失われた人などを雇用する費用。	2,501,250	R4.2	R5.3.31	③-I-5. 生活・暮らしへの支援	学習支援員2名、スクールサポーター2名 2,501,250円	A	コロナ禍の休職や離職から、雇用を求める村民の就労機会を確保することができた。	A	担当課と同じ	A	コロナ禍の休職や離職から、雇用を求める村民の就労機会を確保することができた。
16	ICT教育充実事業	教育課	①新型コロナウイルス感染症対策としてのICTを活用した東峰学園児童生徒の学習活動の支援 ②使用料、賃金、備品購入費 ③学校教育用遠隔事業等経費 ・Zoom使用料430,000円/年 430,000円 ・ICT支援 50,000円×(4回×12月)×1.1=2,640,000円 ・電子黒板500,000円×6台 =3,000,000円 ④東峰学園	4,741,000	R4.2	R5.3.31	③-II-1. 安全・安心を確保した社会経済活動の再開	・Zoomビジネスライセンス 363,000円/年 ・電子黒板350,000円×9台 +5年保守・設置・設定費 =4,378,000円	A	コロナによる突発的な休業や学級閉鎖時に対応できるよう児童生徒の学習環境の確保ができ、ICT活用の向上につながった。	A	担当課と同じ	A	コロナによる突発的な休業や学級閉鎖時に対応できるよう児童生徒の学習環境の確保ができ、ICT活用の向上につながった。
17	感染症対応事業	住民福祉課	①新型コロナウイルスの感染防止策として、公共施設や学園の手洗い場に、自動水栓及びレバー式水栓を導入 ②工事費 ③自動水栓 50,000円/個×40箇所 レバー式水栓 10,000円/個×100箇所 ④東峰学園、公共施設	1,247,400	R4.8.1	R4.11.30	③-II-1. 安全・安心を確保した社会経済活動の再開	①小石原保育園自動水栓化工事:636,900円 自動水栓9台、シングルレバー6台 ②美星保育所自動水栓化工事:610,500円 自動水栓7台	A	手洗場等の自動水栓化により児童間の非接触による感染予防の向上が図られた。	A	担当課と同じ	A	手洗場等の自動水栓化により児童間の非接触による感染予防の向上が図られた。
		教育課		1,262,800	R4.2	R4.8.31		学園手洗い場自動水栓及びレバー式水栓 1,262,800円 自動水栓29台、レバー式79台	A	自動水栓やレバー式に変え非接触による感染予防の向上が図られた。	A	担当課と同じ	A	自動水栓やレバー式に変え非接触による感染予防の向上が図られた。
18	東峰村公式サイト改修事業	ふるさと推進課	①新型コロナウイルス関連等の情報を発信するため、スマホにも対応した見やすい表示形式のHPに改修。 ②改修経費(委託費) ③HP改修経費 5,000,000円×1.1=5,500,000円 ④東峰村公式ホームページ	5,379,000	R4.9	R5.3	③-II-1. 安全・安心を確保した社会経済活動の再開	スマホにも対応した見やすい表示形式のHPに改修。	B	スマホにも対応した見やすい表示形式のHPに改修できた。 改修したばかりのため効果検証がまだできていないため、今後、意見をいただきながらさらに見やすいHPにしていく。	B	担当課と同じ	B	スマホにも対応した見やすい表示形式のHPに改修できた。 改修したばかりのため効果検証がまだできていないため、今後、意見をいただきながらさらに見やすいHPにしていく。
19	2022プレミアム商品券助成事業	ふるさと推進課	①収束後に備えた活動や新しいチャレンジを応援したい(消費喚起、消費者生活支援)(①令和4年2~6月、②7月~) ②負担金補助及び交付金 ③プレミアム率20%拡大(計30%) 1回目 6,000,000円、事務費1,000,000円 (発行額30,000,000円・総額39,000,000円) 2回目 8,000,000円、事務費1,000,000円 (発行額40,000,000円・総額52,000,000円) ④商工会	8,809,846	R4.8	R4.12	③-I-5. 生活・暮らしへの支援	発行総額52,000,000円 換金額51,804,000円 換金率99.6% ※事業概要にある1回目は、NO.9で実施	A	99.6%の換金率があり、コロナで物価が高騰し困難な生活を強いられている村民の支援ができ、地域経済の振興にも寄与したため。	A	担当課と同じ	A	99.6%の換金率があり、コロナで物価が高騰し困難な生活を強いられている村民の支援ができ、地域経済の振興にも寄与したため。
21	水稲種子更新事業	農林建設課	①新型コロナウイルスの感染拡大により影響を受けた農業者支援 ②負担金補助及び交付金 ③種子代の80% 限度額200,000円(1戸当り) ④3000kg×500円/kg×0.8=1,200,000円(対象農家270戸) ⑤農業者(法人・個人)	1,093,152	R4.2	R5.3	③-II-1. 安全・安心を確保した社会経済活動の再開	水稲種子を更新する農業者を支援した。 補助件数128件 補助金額:1,093,152円	A	補助によって種子更新に対する費用負担が減り、更新へとつながった。	A	担当課と同じ	A	補助によって種子更新に対する費用負担が減り、更新へとつながった。
22	土づくり推進支援金	農林建設課	①新型コロナウイルスの感染拡大により影響を受けた農業者支援 ②負担金補助及び交付金 ③資材代の80% 限度額200,000円(1戸当り) ④6560袋×400円/袋×0.8=2,100,000円 (対象農家201戸・堆肥1袋(15kg)) ⑤農業者(法人・個人)	2,603,760	R4.2	R5.3	③-II-1. 安全・安心を確保した社会経済活動の再開	堆肥による土づくりに取り組んだ農業者を支援した。 補助件数208件 補助金額:2,603,760円	A	補助によって費用負担が減り、農業者が土づくりに昨年度までより多くの田畑で取り組めた。	A	担当課と同じ	A	補助によって費用負担が減り、農業者が土づくりに昨年度までより多くの田畑で取り組めた。
23	振興作物導入推進支援金	農林建設課	①新型コロナウイルスの感染拡大により影響を受けた農業者支援 ②負担金補助及び交付金 ③種子・苗代等の80% ④(令和2年度実績より)6,250,000円×80%=5,000,000円 ⑤農業者(法人・個人)	3,917,774	R4.2	R5.3	③-II-1. 安全・安心を確保した社会経済活動の再開	振興作物の種子・苗・出荷資材を購入した農業者を支援した。 補助件数114件 補助金額:3,917,774円	A	補助によって費用負担が減り、農業者が振興作物の導入に前年同様に取り組めた。	A	担当課と同じ	A	補助によって費用負担が減り、農業者が振興作物の導入に前年同様に取り組めた。
24	農林産物出荷促進支援金	農林建設課	①新型コロナウイルスの感染拡大により影響を受けた農業者支援 ②負担金補助及び交付金 ③出荷経費の80% 限度額200,000円(1戸当り) ④(令和2年度実績より)2,000,000円×80%=1,600,000円 ⑤農業者(法人・個人)	1,230,956	R4.2	R5.3	③-II-1. 安全・安心を確保した社会経済活動の再開	共同出荷に取り組んだ農業者を支援した。 補助件数93件 補助金額:1,230,956円	A	補助によって費用負担が減り、農業者が振興作物の出荷に前年同様に取り組めた。	A	担当課と同じ	A	補助によって費用負担が減り、農業者が振興作物の出荷に前年同様に取り組めた。
25	水稲収穫促進(乾燥調製)支援金	農林建設課	①新型コロナウイルスの感染拡大により影響を受けた農業者支援 ②負担金補助及び交付金 ③経費の5割助成5,500俵(1俵60kg)×2,000円×1/2=5,500,000円 ④乾燥・糶摺り(総収穫量330t) ⑤農業者(法人・個人)	5,070,400	R4.2	R5.3	③-II-1. 安全・安心を確保した社会経済活動の再開	水稲収穫に取り組んだ農業者を支援した。 補助件数43件(ライスセンター148件) 補助金額:5,070,400円	A	補助によって乾燥調製費用の負担が減り、安心して水稲収穫作業に取り組めた。	A	担当課と同じ	A	補助によって乾燥調製費用の負担が減り、安心して水稲収穫作業に取り組めた。
27	コインランドリー増設事業	住民福祉課	①コインランドリーの乾燥機によりコロナウイルスの高温乾燥し抑制し拡大を予防する ②導入工事 ③コインランドリー乾燥機 2台×2,500,000円 ④いずみ館	4,554,000	R4.2	R5.3	③-I-3. 感染防止策の徹底	コインランドリー機器入れ替え工事 4,554,000円 乾燥機 3台設置	A	保健福祉センター内のコインランドリーを入れ替えることにより、乾燥能力等向上が図られ、コロナ禍における感染予防対策ができた。	A	担当課と同じ	A	保健福祉センター内のコインランドリーを入れ替えることにより、乾燥能力等向上が図られ、コロナ禍における感染予防対策ができた。
28	保育所ネット環境整備事業	住民福祉課	①コロナ禍による、保育士研修やオンライン会議に対応した安定したネット環境の構築 ②委託費・導入経費 ③ネット環境等の構築(光ファイバー敷設)2,000,000円 ④保育所 2箇所	1,410,200	R4.2	R5.3	③-II-1. 安全・安心を確保した社会経済活動の再開	・小石原保育園ネット環境整備工事 935,000円 (Wi-Fiアクセスポイント4機) ・美星保育所ネット環境整備 475,200円 (PC,プロジェクター、スクリーン各1台)	A	コロナ禍における保育士の研修、会議におけるオンライン環境の構築が図られ感染予防が図られた。	A	担当課と同じ	A	コロナ禍における保育士の研修、会議におけるオンライン環境の構築が図られ感染予防が図られた。